

実聖四コマ劇場

# 運命と

呼ばないで

NAXOS JAPAN  
WEBにて  
大好評連載中

http://naxos.jp/special/no\_unmei

Op. 2 弟子とバシリは紙一重 Op. 2-1

先生…アピルが下にいるんですけど

おれ俺のバシリ

父さん僕がバシリを連れて来たんですよ

掃除します

出会うものすべし

とらやまのバシリ

© NAXOS JAPAN/IKK

江戸の下町情緒が残る東京の人気スポット浅草を中心に、地域の活性化を目的とした壮大なアートプロジェクト【すみだ川アートプロジェクト】[Sumida River Art Project /SRAP] が毎年開催されていると聞いて、夏の夕暮れ時からいそいそと浅草まで出掛けてきた。様々なジャンルのアートをより身近に市民（子どもも大人も！）と一緒に楽しくって楽しもう、という参加型のこのプロジェクト、老若男女がともに楽しむことのできる「音楽」はやはり重要なテーマのひとつとなっているようだ。今回観て来た催しは、「牛嶋夜まつり」と銘打たれた野外イベント。会場の牛嶋神社に着くと、境内には提灯が灯り、子どもたちが遊べるヨーヨーつりやかき氷などの露店が並ぶ。大人たちは浅草の地ビールを片手に、のんびりと宴のはじまりを待つ。

## 『音楽のある風景』～東京～

しばらくすると、神社の本殿脇からバリの民族衣装をまとった子どもたちが続々と舞台上に登場してきた。緊張した表情の子どもたちが各自の演奏位置に付くと、合奏をリードするクンダン（太鼓）奏者の合図で演奏が始まった。木琴や鉄琴の涼しげな音色が重なり合いながら境内に響き渡る。子どもたちが演奏しているのは、インドネシアの民族音楽ガムランだ。公募で集まった20名ほどの子どもたちが2日間かけて一生懸命練習してきたのだという。けっして上手な演奏とは言えないのだが、妙に心がほっこりと優しい気持ちになる。観客席で演奏を見守る大人たちの眼差しはみな穏やかで、せわしない東京の片隅で奏でられた異国の音楽が、集った人々の心を癒し、つないでくれていた。コンサートホールで聴く音楽ももちろんいいのだが、僕にはこのライトな感じが性に合うようだ。そして、すっかりご機嫌のまま次なる浅草の盛り場へと…。(さ)



名曲のたのしみ、吉田秀和

「名曲のたのしみ、吉田秀和」全5巻 CD付き書籍 新発売

吉田秀和／西川彰一（編）

第3巻 珠玉のソリストたち

2013年8月29日発売 ■A5判／352頁／定価3,200円（税別）／CD1枚付き ※解説部分のみで、音楽は含まれません。

～内容～

- 第1章 ヴァイオリニストの系譜
- 第2章 クレーメルとムター
- 第3章 若手ヴァイオリニスト競演
- 第4章 ヴィオラ、チェロ奏者について
- 第5章 木管楽器の作品と演奏
- 第6章 世界のディーヴァ
- 第7章 ドイツ・リートの歌い手たち
- 第8章 名歌手によるモーツァルト
- 第9章 最新の録音から

新選 ピアノ名曲 120 (全3巻)

編集部／編 江崎光世／選曲協力

■各：菊倍版／152頁／1C／本体価格1,200円（税別）

■初級（バイエル程度から）全63曲 ■中級（ブルクミュラー程度から）全34曲 ■上級（ソナチネ程度から）全23曲

長く愛され続ける名曲を新たに厳選！ピアノ名曲選の決定版！

新発売！  
作曲家年表♪  
2種類の総索引♪  
楽語一覧♪  
付き！

編集部のつぶやいたー！

ガーシュウインの《ラプソディー・イン・ブルー》を上手に弾きたい。イメージはできてるんだけど、いざ弾くと全然じゃーん感じがしない。(＠いも)

Tsubuyaitter..... follow me!

twitter やってます！ @gakken\_music 日々のよしなしごとや最新情報をツイートしています！

Web版もある★

バックナンバーが閲覧できる！  
Webならではの情報が満載！

# 学研 おんがく通信

9月号

2013年8月25日

Gakken  
(株)学研パブリッシング 音楽出版事業室  
〒141-8412 東京都品川区西五反田2-11-8  
Tel. 03-6431-1220

学研 おんがく.net http://gakken-publishing.jp/ongaku/ 学研 電子ストア http://ebook.gakken.jp/gstore/

昨年のGWにクリーニング屋の福引きで当てた、あさがおの種(2012年6月号参照)。昨夏にたくさんの種ができたので、今年もGWに植えてみました。種をまいてから約3ヶ月、すくすくと成長し、今朝は10つの大きな桃色の花が咲きました。この感覚、懐かしい…。小学生の頃の夏の自由研究を思い出します。毎朝、近所の公園で行われるラジオ体操の前に、あさがおの様子を観察したものです。来年は絵日記もつけてみようかな。(の)

# 名器との出逢い



突然ですが、読者のみなさまは何か楽器を演奏されますか？  
楽器にもアコースティック、LM、弦楽器、管楽器、打楽器 etc...、いろいろありますが、どんな楽器であれ、「そのとき演奏する楽器」とは一期一会と言いますか、やはり“出逢い”のご縁があつての“演奏”、そして“音楽”があると思うのです。

ちなみに今月のコーナー担当、私(か)はピアノを弾きますが、今自宅にあるのは、マホガニーのボディに黒いズン胴の脚、上面が貼り替えられ側面だけ象牙の鍵盤…という良くも悪くもハイブリッドな、おそらくとんでもなくご老体のYAMAHAのG2というグランドピアノです。30年以上も一緒に弾き心地がまるで家族のようです。詳しくは知りませんが、もしかすると100年近い歳月を過ごしているかもしれないこのピアノ。中古ということあまり聞こえは良くないですが、特に楽器については、年を経てこそ出せる音が魅力的！と個人的には思っています。

さて、アマチュア中のアマチュアの私ですらこうして楽器へそれなりの愛着を持っているわけですから、プロの方々はもちろん、と思えますが、作曲家にも楽器への強い愛着心があつたのだろうなあ…と改めて思ったのが、久元祐子先生のコンサート「名曲であじわう 世界3大ピアノの響き」。5月18日と少し前のこととなりますが、東京・武蔵小金井の宮地楽器で開催されたこの演奏会、会場に入ると客席にピアノ、ステージに客席、と位置関係が逆転している異空間に、憧れの名器「スタインウェイ」「ベーゼンドルファー」そして「ペヒシュタイン」のグランドピアノが整然と並ぶ姿に圧倒されます。

別の、5台の楽器を一晚で弾くプログラムに取り組みれるときには「一晚にそれぞれ違う相手と5回結婚式を挙げるよう」と、そのご苦労を語られていた久元先生のご腐心もあって、それぞれのピアノたちの際立つ個性にびっくり！ だいたい、この3種類のピアノたちが同じスペースに在る、という機会ですらそうは無いのに、1回の演奏会で聴き比べることが出来る…とは何という贅沢！！

楽器それぞれの個性に魅了された作曲家たち、そしてそこから生まれた作品。作曲家たちが強烈な個性を放つその根幹に、彼らの愛器の個性もまた関わっているのではないかと体感出来るひと時でした。

アンコールは、モーツァルトの《トルコ行進曲》を、フレーズごとに3台で弾く、というユニークなもの。まるで小鳥のように忙しく3台を行き来する先生を眺めながら、華やかなスタインウェイ、まるやかなベーゼンドルファー、実直なペヒシュタインの個性を満喫。夢のような時間を過ごしたあとの現実、あの3台には一桁も二桁も足りない預金通帳を見て涙していたりするわけですが、それでも、かけがえのない時間を過ごすことが出来たのは幸せでした♪(か)

【ペヒシュタイン】  
グリーク（アリエッタ）  
シューマン（愛しい五月、お前はまたやってきた）〈トロイメライ〉  
ドビュッシー（月の光）／リスト（愛の夢 第3番）

【スタインウェイ】  
ベートーヴェン（ピアノ・ソナタ 第24番 嬰へ長調 Op.78 “テレーゼ”）

【ベーゼンドルファー】  
W.A. モーツァルト《幻想曲 K.397（久元祐子：補筆）》  
シューベルト（即興曲 変ホ長調 Op.90-2）  
ショパン（リストによる編曲）（私のいとしい人）  
シューマン（リストによる編曲）〈献呈〉

## Program

ぴあのどリーむ 情報

『ぴあのどリーむ』シリーズが発刊されて20年。ただ、以前書かせていただいたとおり、このシリーズには、それまでの30年に及ぶ田丸信明先生のピアノ教育活動が凝縮されています。先日、改めて田丸先生の『ぴあのどリーむ』シリーズへの熱い想いをうかがう機会に恵まれたのですが、『ぴあのどリーむ』のテキストは、誰よりも“いまの”“日本の子どもたち”のためにつくられたものであること、“教科書”を意識したこと…を語っていらっしゃいました。

“ピアノ・レッスンの教科書であるように”と先生がおっしゃる『ぴあのどリーむ』テキストのカリキュラムは、日本のピアノ教育事情に照らし、『バイエルピアノ教則本』を意識したものになっています。例えば4巻の初めは上下2分冊『バイエル』の下巻の初めと同じ…というような事なのですが、詳しくは「『ぴあのどリーむ』早わかりの手引き」や「お試し版楽譜」などの“カリキュラム一覧表”でご確認ください♪(か)

20th Anniversary

# 名曲誕生物語

音楽作家 ひのまどか

## アンナ・マグダレーナ・バッハの音楽帳

アンナ・マグダレーナさんはどんな人だったのでしょうか。美人？ふつう？長身？小柄？髪の色は？目の色は？残念ながら何も分りません。今から300年も前の封建時代のドイツでは、彼女の様な平民の女性が肖像画に描かれることは先ず無かったので、容姿の情報は皆無なのです。

ちょっと考えてみて下さい。あなたはそんな大変な結婚を望みますか？娘に勧めますか？それに相手は今でこそ「バロック音楽最大の巨匠」と讃えられていますが、当時は君主のケーテン侯に音楽で仕える使用人であり、転職したライブツィヒでも市や教会の上司たちにこき使われる、いわば音楽職人だったのです。生活も質素でした。アンナ・マグダレーナはそうした夫の立場や苦勞を完全に理解して、夫を愛し、敬い、作品の写譜をして懸命に助けました。バッハがそれに報いない訳がありません。多分毎日言葉や態度で「愛しているよ」と伝えただけでしょうが、彼女を最も喜ばせたのは、新妻へのプレゼントとして書き始め、その後20年以上にわたり書き足したクラヴィア練習曲集でした。

それが、2冊の《アンナ・マグダレーナの音楽帳》です。新婚早々の1722～4年にかけて書かれた1冊目は今数曲しか残っていませんが、ライブツィヒ生活の初期1725～40年代にかけて綴られた2冊目は、息子たちの曲やアンナ・マグダレーナの写譜も加わった家族愛の結晶となりました。彼女が家事や育児や仕事の合間にこの音楽帳でクラヴィアの腕をどんどん上げて行った事は、楽譜を見れば分りますね。



学研 音楽まんがシリーズ  
『世界のピアノ名曲10～名曲誕生物語～』（2013年9月発行予定）より 絵：山口育孝

## Happy Birthday



WEBで詳しく紹介しています♪

- ♪アントン・ブルックナー  
(オーストリア/作曲家/1824.9.4生)  
●オルガニスト、ウィーン音楽院の教師としても活躍。
- ♪エフゲニー・スヴェトラノフ  
(ロシア/指揮者/1928.9.6生)  
●ロシア・オペラ、交響曲を積極的に指揮し名声を高めた。
- ♪エットーレ・バスターニーニ  
(イタリア/バリトン歌手/1922.9.24生)  
●スカラ座を中心に世界中の歌劇場で活躍した。
- ♪ジャック・ティボー  
(フランス/ヴァイオリニスト/1880.9.27生)  
●カザルス、コルトーと組んだトリオが話題を呼んだ。

## 編集部チョイスおすすめの1曲

男と女 (フランシス・レイ)

レベル:★★☆☆

掲載楽譜→シルバーエイジのための  
“カンタン” 映画音楽 vol.1



クロード・ルルーシュ監督の映画『男と女』の主題歌をバイエル程度の技術で演奏できます。「ダバダバダ・ダバダバダ」と口ずさみながら、さらっと弾いてみるのはいかが？(編曲：嵯場富美子)

# 9月25日はショスタコーヴィチの誕生日!!



20世紀が遠ざかりつつあります。

20世紀といえば2度の世界大戦と東西対立による冷戦構造に特徴づけられる時代といってもいいでしょう。東西対立の一方の雄であった国家は、現在では解体されたソビエト連邦です。いうまでもなく第1次世界大戦のさなか1917年にロシア革命によって史上初めて誕生した社会主義国家でした。ショスタコーヴィチこそ、そのソ連を代表する作曲家として一番に挙げられるべき存在です。

不幸なことといっているのか分かりませんが、ショスタコーヴィチはソ連の国家体制なかつく独裁者スターリンとの確執ともいえる関係を抜きにして語られることがほとんどありません。

ショスタコーヴィチの死後、アメリカに亡命したソロモン・ヴォルコフという音楽学者が『ショスタコーヴィチの証言』という本を公刊します。それまで一般的には、どちらかというソ連体制内の代表的作曲家であると見られていたショスタコーヴィチの、隠された反スターリン的な意図が明らかにされた内容であり、世界に大きな衝撃を与えたといえます。当然ソ連側からの反論もあり、内容の信憑性についての論争が持ちあがりました。この論争についてはいまだ最終的な決着をみていないようですが、この書物の出現はショスタコーヴィチの音楽の解釈を一変させたといっても過言ではありません。いまではヴォルコフの著書をどう見るかはともかく、ショスタコーヴィチの音楽が単にソ連の政治体制にそった、いわゆる社会主義リアリズムを具現化したものと、単純に考える人はほとんどいないでしょう。20世紀が遠景となりつつあるいまこそ、音楽外の周辺情報などの先入主を排して、まずはショスタコーヴィチの音楽そのものと直に向きあう時期にきているように思います。

蛇足になりますが、そもそもの最初から驚くほどに音楽だけを聴くことができた人もいます。ヴォルコフの『証言』が刊行される数年前、1973年に来日したムラヴィンスキー指揮のレニングラード・フィルの演奏会評で、有名な交響曲第5番を聴いた吉田秀和はなんと次のように書いています。

「私は、正直いって、この曲は好きになれない。真実のものと自分に無理を加えて手に入れたものとが雑居しているみたいで。ムラヴィンスキーの妥協のない誇張のない卓抜な指揮をもってしても、これは敵えない。いや、ますますはつきりする。勝利の炎はただけしく燃え上がるが、それは氷でできた炎だ。きく人の心を刺すように興奮させるが、熱くはしない。—1973.5.30 朝日新聞より—」(元)

## 今月のあかね先生

### あかね先生のレッスン・ルーム②

近ごろ、ピアノを始める年齢がどんどん低くなっています。その流れから、音楽的に弾くためのピアノ・テクニックも、より低い年齢に向けた指導が要求されてきているようです。たとえば、脱力のしかたなど。大人でも理解が難しい“脱力奏法”について、子どもにどのように指導するのか、それについてはさまざまな指導法があると思いますが、あかね先生は子どもにとって親しみやすい表現を使ってレッスンをされているそうです。先日発売になった『はじめてのテクニックピアノのほん』の指導法のページに掲載されていますので、その一部をご紹介しますと思います。(いも)

★動画でご紹介しています★

ピアノのほん 指導のポイント

### ●2分音符で脱力奏法を学習する (『はじめてのテクニックピアノのほん』P.46より)

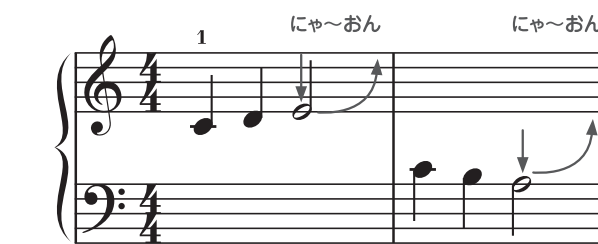
音を響かせるための基本的な脱力奏法を学習します。あかねピアノ教室では、2分音符を弾くとき、「にゃ～おん」と言いながら2拍目で手首を持ち上げるよう指導しています。ゆっくりと、手首の力をゆるめながら持ち上げることがポイントです。

\*「にゃ～おん」：柔らかな脱力したイメージや、手首を持ち上げたときの手の形が猫を連想させることから、脱力奏法の指導に用いています。

### 「にゃ～おん」と言いながら力をゆるめる



- ① 1拍目(にゃ～)
- ② 2拍目(おん)



『はじめてのテクニックピアノのほん』P.10より

## バジル先生のアレクサンダー・テクニック



### 肩こりエクササイズ ～その2～

#### 「頭」を動ける状態にするイメージを持つ

前回意識した、5キロ以上もある「頭」の重さと場所のこと。そしてその頭に軽く触れながら上下左右に優しく動かすこと。このように「頭を固定しないで動ける状態にする」ことで

「肩に力が入った状態」から解放されると、肩こりがラクになる(!?)のです。ところで、今回はこの場を借りて新刊のご案内をさせていただきます。

『吹奏楽部員のためのココロとカラダの相談室』楽器演奏編・メンタルガイド編  
■各：B5判縦/104頁+たしかめシート/本体価格1,500円(税別)

吹奏楽部員と指導者が日々の部活で抱える悩みを解消するための方法をまとめた本です。パートの楽器の悩みのほか、楽器演奏につきものの「緊張・あがり症」や「失敗したらどうしよう」という不安を解消するためのアドバイスとあわせ、ピアノ演奏にも共通する「指がもつと思いつりになるために」などやプロアーティストのメッセージも掲載しています。

アレクサンダー・テクニック教師/バジル・クリツァー



## つむりの練習手帳

つむりは今、ブルクミュラーの「牧歌」って曲を練習しています。宿題になってからわりとすぐ、「ねーねー、ほっか」ってなあに？」ってママに聞いて、えらいなあ、って思ったんだけど、「緑のまきばで、ヒツジさんとかがのんびりして、ヒツジ集める笛とか聞こえてきて、そういう歌のこと。のどかでしょ？」って教わったら、それ以来この曲を練習する時のほんやり具合がハンパなくなっちゃった。“のどか”って、意味ちがうし。(トホホお兄)

### つむり現在の楽譜

- ☆こどものハノン①
- ☆こどものバイエル⑤
- ☆プレ・インヴェンション
- ☆びあのだりーむ
- ブルクミュラー25の練習曲